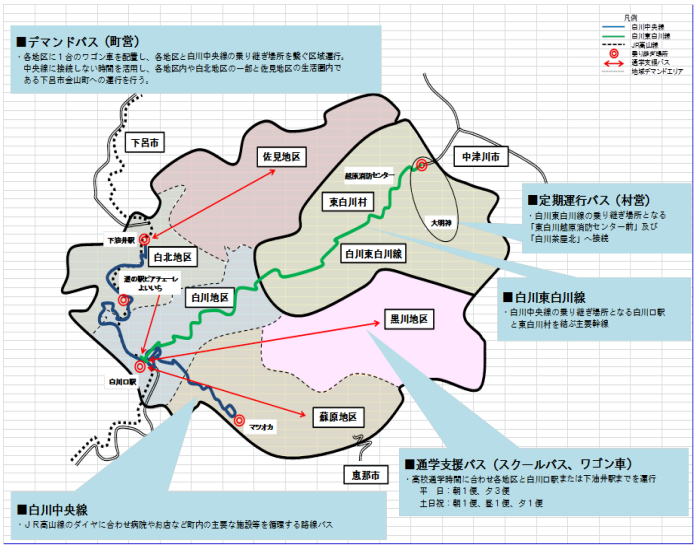


白川・東白川地域公共交通網形成計画 新旧対照表

変更後	変更前
<p>2. 新しい公共交通システムのイメージ</p> <p>公共交通分野の基本方針に基づき、2018年10月に、公共交通システムの再編を行います。新しい公共交通システムは鉄道（JR高山本線）を基軸とし、運送事業者による運送（道路運送法4条・緑ナンバー）と市町村運営の自家用有償運送（同78条2項・白ナンバー）で編成していきます。また、土日祝日の運行を再開するほか、乗客の安全・安心の向上を図るため、地域内の事業者の乗合事業参画を支援し、体制整備の状況に応じて運送事業者による運送範囲を拡大させていきます。</p> <p><u>2021年5月からは、大賀医院バス、10月からは、白川病院バスとの統合を図ることで公共交通全体の乗車機会の増加に繋がっていきます。</u></p> <p>新しい公共交通システムは、住民・事業者とともに地域内外のニーズを確認し、逐次見直していきます。</p>	<p>2. 新しい公共交通システムのイメージ</p> <p>公共交通分野の基本方針に基づき、2018年10月に、公共交通システムの再編を行います。新しい公共交通システムは鉄道（JR高山本線）を基軸とし、運送事業者による運送（道路運送法4条・緑ナンバー）と市町村運営の自家用有償運送（同78条2項・白ナンバー）で編成していきます。また、土日祝日の運行を再開するほか、乗客の安全・安心の向上を図るため、地域内の事業者の乗合事業参画を支援し、体制整備の状況に応じて運送事業者による運送範囲を拡大させていきます。</p> <p>新しい公共交通システムは、住民・事業者とともに地域内外のニーズを確認し、逐次見直していきます。</p>
<p>【新しい公共交通システムのイメージ図・説明（<u>2021年10月</u>）】</p> <p>※図の修正（別紙）</p>	<p>【新しい公共交通システムのイメージ図・説明（2018年10月）】</p> 

変更後	変更前
<p>東白川村から白川口駅に至る路線バス「白川東白川線」が東西に、ニーズの高い目的地（駅／病院／買物先）を結ぶ路線バス「白川中央線」が南北に走ります。<u>2021年10月からは、白川中央線の一部を黒川地区まで延伸することで黒川地区から白川病院までの直行便を確保します。</u></p> <p>各地区には自家用有償運送の車両を配置して、地域の足を確保します。更に各地区内の移動だけでなくニーズに応じて目的地へ直行する運行も行います。こうして路線バスと地域の足をつなぎ、町村内全域に移動できる環境をつくります。</p>	<p>東白川村から白川口駅に至る路線バス「白川東白川線」が東西に、ニーズの高い目的地（駅／病院／買物先）を結ぶ路線バス「白川中央線」が南北に走ります。</p> <p>各地区には自家用有償運送の車両を配置して、地域の足を確保します。更に各地区内の移動だけでなくニーズに応じて目的地へ直行する運行も行います。こうして路線バスと地域の足をつなぎ、町村内全域に移動できる環境をつくります。</p>
<p>(1) 運送事業者による運送</p> <p>2018年10月をもって路線の再編を行い、現行のバス3路線（佐見線、黒川線、蘇原線）の定時定路線運行は廃止し、2路線（①白川東白川線、②白川中央線）の運行を開始します。</p> <p><u>2021年10月から現行の2路線の運行を見直し、白川中央線の一部を黒川地区まで延伸します。今後も現行のバス事業者が運行するものとしませんが、運行を継続するため町、バス事業者及び関係者で協議するものとしします。</u></p> <p>①白川東白川線</p> <p>現行の路線バス（白川線）の運行内容を基本的に継承し、白川口駅と東白川村地内の終着点を結ぶ定時定路線運行とします。</p> <p>早朝の高校生の通学の足を確保するとともに、<u>19時台</u>に白川口駅に到着するJRに接続することで、高校生の帰宅時の利便性を高めます。</p> <p><u>2021年10月から白川病院バスとの統合を行うにあたり、路線を白川口駅から白川病院まで延伸することで、東白川村から白川病院までの直行便として通院時の利便性を高めます。</u></p>	<p>(1) 運送事業者による運送</p> <p>2018年10月をもって路線の再編を行い、現行のバス3路線（佐見線、黒川線、蘇原線）の定時定路線運行は廃止し、2路線（①白川東白川線、②白川中央線）の運行を開始します。2年間は現行のバス事業者が運行するものとししますが、その後は事業者の変更もあり得るものとして、2018年度から検討していきます。</p> <p>①白川東白川線</p> <p>現行の路線バス（白川線）の運行内容を基本的に継承し、白川口駅と東白川村地内の終着点を結ぶ定時定路線運行とします。</p> <p>早朝の高校生の通学の足を確保するとともに、<u>現行よりも遅い時間帯</u>に白川口駅に到着するJRに接続することで、高校生の帰宅時の利便性を高めます。東白川村内の終着点については、現行の「大明神」から「越原消防センター前」に変更することで往復運行本数を増やします。あわせて、平日の「越原消防センター前」から「大明神」まで及び土日祝日の「白川茶屋北」から「大明神」までの区間については、村による無償運行を行います。</p>

変更後	変更前
<p>②白川中央線</p> <p>白川町内の下油井駅、道の駅ピアチェーレ・よいいち美濃白川、白川病院、白川口駅、美濃白川楽集館前、スーパーマツオカの6箇所をつないで往復運行する定時定路線を新設します。鉄道併走区間がありますが、駅と駅の間にある2つの拠点（道の駅ピアチェーレ・よいいち美濃白川、白川病院）は駅から遠くバスでのアクセス確保が必要です。上記の6箇所を交通結節点とし、各地区の自家用有償運送を接続させます。また、白川口駅のJR発着に連動するダイヤを作成し、鉄道乗り継ぎの利便性を高めます。</p> <p><u>2021年10月から白川病院バスとの統合を行うにあたり、現行の白川中央線の一部をマツオカ白川店から黒川奥新田まで延伸します。黒川地内から白川病院までの直行便として白川病院患者等の通院便を確保します。白川中央線の運行を運送事業者が担うことで、利用者が最も多い黒川地区内のニーズに対応します。</u></p> <p>③タクシー</p> <p><u>地域内唯一のタクシー事業者は、2020年5月をもって廃業しました。そのため、タクシー事業者は皆無となりましたが、町外者を含めたJR利用者等に対応するため、町営交通空白地有償運送においてタクシーに近い利用ができる便を確保します。</u></p>	<p>②白川中央線</p> <p>白川町内の下油井駅、道の駅ピアチェーレ・よいいち美濃白川、白川病院、白川口駅、美濃白川楽集館前、スーパーマツオカの6箇所をつないで往復運行する定時定路線を新設します。鉄道併走区間がありますが、駅と駅の間にある2つの拠点（道の駅ピアチェーレ・よいいち美濃白川、白川病院）は駅から遠くバスでのアクセス確保が必要です。上記の6箇所を交通結節点とし、各地区の自家用有償運送を接続させます。また、白川口駅のJR発着に連動するダイヤを作成し、鉄道乗り継ぎの利便性を高めます。</p> <p>③タクシー</p> <p>地域内のタクシー事業者は1社のみですが、市町村運営自家用有償運送で実施する運行で対応できない早朝及び夜間等の時間帯や緊急時の対応など、今後も貴重な移動手段としての利活用についての検討を進めます。</p>

変更後	変更前
<p>(2) <u>町営交通空白地有償運送</u></p> <p>公共交通空白地の解消を図るため、運送事業者による運行路線がない部分について、市町村運営自家用有償運送を実施します。これらは、地域内交通（地域内の移動）と地域間交通（地域外への移動）の両方を担います。運送事業者による運行路線上の交通結節点へ接続することで地域内に車両がある時間を増やし、より多くの利用者のニーズに対応していきます。<u>各地区で2018年10月から町営交通空白地有償運送を実施しており、基本的には、利用登録した者が予約して乗車できるデマンド型交通（以下「デマンド型区域運行」という。）として地区（白川、白川北、蘇原、黒川、佐見）ごとに設定した区域を運行します。また、町外からの来訪者については、利用登録をしなくても利用することができます。3年ごとに登録内容の更新が必要で、その都度各地区の運行を担っている地域部会等と協議し、地域に必要な運行内容に見直します。</u></p>	<p>(2) 市町村運営自家用有償運送</p> <p>公共交通空白地の解消を図るため、運送事業者による運行路線がない部分について、市町村運営自家用有償運送を実施します。これらは、地域内交通（地域内の移動）と地域間交通（地域外への移動）の両方を担います。運送事業者による運行路線上の交通結節点へ接続することで地域内に車両がある時間を増やし、より多くの利用者のニーズに対応していきます。<u>具体的には、白川町内において2016年末から実施している実証運行（無償）の内容を道路運送法の規定の範囲内で継承し、各地区で2018年10月から市町村運営有償運送（交通空白輸送）を開始します。基本的には、利用登録した者が予約して乗車できるデマンド型交通（以下「デマンド型区域運行」という。）として地区（白川、白川北、蘇原、黒川、佐見）ごとに設定した区域を運行します。また、町外からの来訪者については、利用登録をしなくても利用することができます。</u></p>
<p>(3) <u>福祉有償運送</u></p> <p><u>2021年8月から白川町内の福祉事業者による福祉有償運送を開始しました。これは要介護等の身体的な事情により介助が無ければ公共交通を利用することが困難な方の移動手段として、町内及び町外（可茂地区・下呂市）へ運行を行います。事前の登録制により、その都度運行主体に申請をすることで利用ができます。当面は試験運行期間として位置付け、2022年2月からの本格運行を目指します。</u></p>	

変更後	変更前
<p data-bbox="152 212 427 240"><各地区の運行内容></p> <p data-bbox="152 260 293 288">①白川地区</p> <p data-bbox="152 308 1099 435">白川東白川線が県道下呂白川線を運行、白川中央線が県道恵那白川線を運行する地区ですが、広野自治会などの集落が交通空白地となるため、定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="152 499 322 528">②白川北地区</p> <p data-bbox="152 547 1099 675">白川中央線が国道41号、国道256号を運行する地区ですが、宇津尾自治会、野原自治会などの集落が交通空白地となるため、定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="152 694 1099 770">早朝の高校生通学（着地：白川口駅）に対応した運行については、車両をバス（スクールバス）に変更します。</p> <p data-bbox="152 834 293 863">③蘇原地区</p> <p data-bbox="152 882 1099 1010"><u>白川中央線が県道恵那白川線及び県道白川福岡線を運行する地区ですが、東部（赤河・切井）は、交通空白地となるため、</u>定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="152 1029 1099 1106">早朝の高校生通学（着地：白川口駅）に対応した運行については、車両をバス（スクールバス）に変更します。</p> <p data-bbox="152 1169 293 1198">④黒川地区</p> <p data-bbox="152 1217 1099 1345"><u>白川中央線が県道白川福岡線を運行する地区ですが、運行本数も限られ、バス停から離れた集落や施設等が点在しているため、</u>定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="152 1364 1099 1441">早朝の高校生通学（着地：白川口駅）に対応した運行については、車両をバス（スクールバス）に変更します。</p>	<p data-bbox="1126 212 1402 240"><各地区の運行内容></p> <p data-bbox="1126 260 1267 288">①白川地区</p> <p data-bbox="1126 308 2074 435">白川東白川線が県道下呂白川線を運行、白川中央線が県道恵那白川線を運行する地区ですが、広野自治会などの集落が交通空白地となるため、定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="1126 499 1296 528">②白川北地区</p> <p data-bbox="1126 547 2074 675">白川中央線が国道41号、国道256号を運行する地区ですが、宇津尾自治会、野原自治会などの集落が交通空白地となるため、定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="1126 694 2074 770">早朝の高校生通学（着地：白川口駅）に対応した運行については、車両をバス（スクールバス）に変更します。</p> <p data-bbox="1126 834 1267 863">③蘇原地区</p> <p data-bbox="1126 882 2074 1010"><u>白川中央線の停留所「スーパーマツオカ」がありますが、それ以東は交通空白地となるため、</u>定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</p> <p data-bbox="1126 1029 2074 1106">早朝の高校生通学（着地：白川口駅）に対応した運行については、車両をバス（スクールバス）に変更します。</p> <p data-bbox="1126 1169 1267 1198">④黒川地区</p> <p data-bbox="1126 1217 2074 1297"><u>全域が交通空白地となるため、定員10人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。</u></p> <p data-bbox="1126 1316 2074 1393">早朝の高校生通学（着地：白川口駅）に対応した運行については、車両をバス（スクールバス）に変更します。</p> <p data-bbox="1126 1412 2074 1441">目的地が地域内であることが多く（実証運行では5割が地域内）、地域内</p>

変更後

変更前

⑤佐見地区

全域が交通空白地となるため、定員 10 人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。発着地を下呂市金山町地内とした往復運行を行います。

早朝の高校生通学（着地：下油井駅）に対応した運行については、平日のみ車両をバス（スクールバス）に変更します。

⑥東白川村

白川東白川線の終点を現状の大明神から越原消防センター前に変更するため、平日の越原消防センター前から大明神まで及び土日祝日の白川茶屋北から大明神までの区間につきましては、通学者に対応した村の無償運行を行います。

⑤佐見地区

全域が交通空白地となるため、定員 10 人以下の車両を用いてデマンド型区域運行を行います。発着地を下呂市金山町地内とした往復運行を行う場合があります。

早朝の高校生通学（着地：下油井駅）に対応した運行については、平日のみ車両をバス（スクールバス）に変更します。

⑥東白川村

白川東白川線の終点を現状の大明神から越原消防センター前に変更するため、平日の越原消防センター前から大明神まで及び土日祝日の白川茶屋北から大明神までの区間につきましては、通学者に対応した村の無償運行を行います。

【再編後の運行形態】	白川	白川北	蘇原	黒川	佐見	東白川
運行形態	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行
運行車両	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下
運行車両 (早朝)	濃飛バス (白川東白川線)	スクールバス	スクールバス	スクールバス	スクールバス	濃飛バス (白川東白川線)
運行主体	白川町	白川町	白川町	白川町	白川町	東白川村
運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃

【運賃体系について】

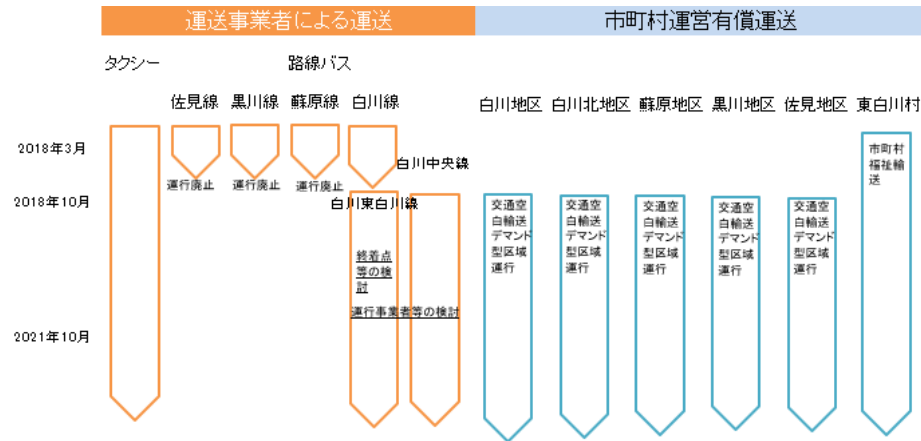
運賃については、事業者路線も含め白川町・東白川村全域の均一運賃とし、運賃表は別途定めます。

【再編後の運行形態】	白川	白川北	蘇原	黒川	佐見	東白川
運行形態	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行	デマンド型 区域運行
運行車両	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下	定員10人 以下
運行車両 (早朝)	濃飛バス (白川東白川線)	スクールバス	スクールバス	スクールバス	スクールバス	濃飛バス (白川東白川線)
運行主体	白川町	白川町	白川町	白川町	白川町	東白川村
運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃	均一運賃

【運賃体系について】

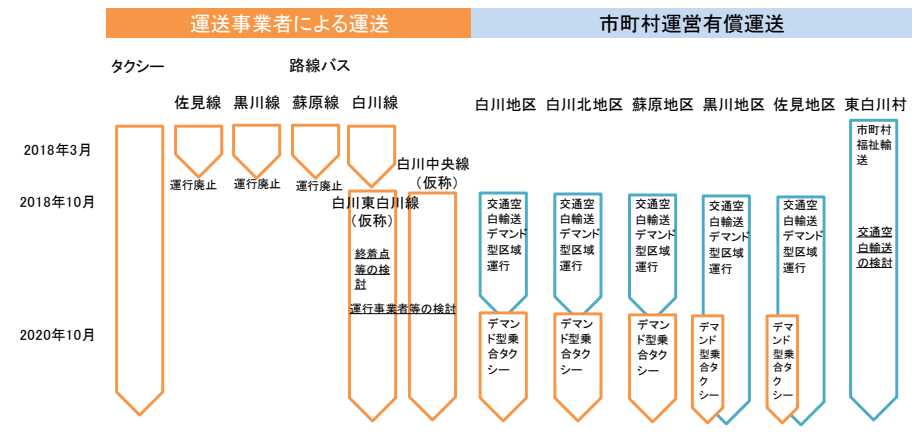
運賃については、事業者路線も含め白川町・東白川村全域の均一運賃とし、運賃表は別途定めます。

変更後



黒川地区及び佐見地区は他地区から遠距離であり、地域内交通と地域間交通（町外移動含む）両方の利便性を高めるには、運行主体間の役割分担が有効と考えます。運送事業者の体制整備状況に応じて分担していきます。

変更前



黒川地区及び佐見地区は他地区から遠距離であり、地域内交通と地域間交通（町外移動含む）両方の利便性を高めるには、運行主体間の役割分担が有効と考えます。運送事業者の体制整備状況に応じて分担していきます。

- 凡例
- 白川中央線
 - 白川東白川線
 - - - JR高山線
 - ◎ 乗り継ぎ場所
 - ↔ JR接続便
 - 地域デマンドエリア

■ デマンドバス（町営）

・各地区に1台のワゴン車を配置し、各地区と白川中央線の乗り継ぎ場所を繋ぐ区域運行。
中央線に接続しない時間を利用し、各地区内や佐見地区の生活圏内である下呂市金山町への運行を行う。



■ 定期運行バス（村営）

・白川東白川線の乗り継ぎ場所となる「東白川越原消防センター」及び「白川茶屋」へ接続

■ 白川東白川線

・白川中央線の乗り継ぎ場所となる白川口駅及び白川病院と東白川村を結ぶ主要幹線

■ JR接続便

（スクールバス、ワゴン車）

・高校通学時間に合わせ各地区と白川口駅または下油井駅までを運行
平日：朝1便、夕3便
土日祝：朝1便、昼1便、夕1便

■ 白川中央線

・JR高山線のダイヤに合わせ病院やお店など町内の主要な施設等と黒川地区を結ぶ路線バス